

「子供の心を育てる一声を」

新しい世界に一步踏み出す勇気を！

和歌山市立和歌山高等学校 校長 勝本泰弘

半年程前、「iPhoneゲームアプリを開発した、82歳のおばあちゃん」という記事を読み、その人の著書を購入しました。その人とは、若宮正子という人で、2017年6月に開催されたAppleの世界開発者会議(WWDC)に、ゲームアプリ「hinadan」の82歳の開発者として特別招待された人でした。WWDCとは、5000人を超える世界のハード・ソフトウェア最先端技術者や開発者が集まる会議です。

彼女は銀行に永年勤め、退職後の60代前半、母を自宅介護している時期に、「パソコンがあると、一步も外に出なくても、いろんな人とおしゃべりできる」というキャッチコピーにとびついて初めてパソコンを購入し、パソコン通信を始めたという人でした。そして、今は、パソコンをインターネットを介しての日々の活動の強力なツールとし、多くの人とネットワークを築いているとのことでした。

そして、東日本大震災の復興支援活動をする中、知り合ったIT関連会社の人との雑談の中で、2016年夏、シニア向けの面白いゲームがないことを彼にこぼしたところ、「それなら自分で作ったらどうですか？僕が教えますよ」と言ってくださったことに甘え、フェイスブックのメッセージやスカイプを駆使して遠隔で教えてもらいながら完成させ、2017年2月23日にアップルストアで公開したところ、CEOのティム・クックの目に留まり、この会議に招待されたとのことでした。そして、このことがメディアに取り上げられ一躍有名になったのですが、彼女の生きる姿勢こそが大いに見習うべきとして紹介します。

彼女はコンピュータの専門家でなく、高学歴でもなく、恵まれた環境で人生を送ってきたわけでもない人であり、今も「生涯現役」という姿勢で毎日を送っています。著書のあとがき「人生は自分次第」には、次のような言葉がつけられています。

数々のご縁のめぐりあわせに、不思議だなと思うとともに、感謝せずにはいられません。パソコンを始めた後、パソコン通信を始めなければ、「シニア向けゲームアプリを自分で作ればいいのに」と背中を押してくれた友人に出会うこともなかった。グーグル翻訳を使いこなせていなければ、CNNで取り上げられることもなかった。どれか一つでも欠けていたら、こうして本を書かせていただけるような機会にも恵まれなかったでしょう。そう考えると、やっぱり人生って面白いと思うのです。自分の頭で考えている未来なんて、所詮限界があります。想定外の世界に連れて行ってくれるのが、人のご縁や社会とのつながりだと実感しています。だからこそ、そのつながりを生み出す「今」という瞬間を大事にしたいと思います。過去は変えられないけれど、「今」は自分の意志でいくらだって変えられる。頭でっかちにならず、今ワクワクすることをもっと大事にしたい。そして、その「今」を積み重ねていった先に訪れる明日が楽しみで仕方ありません。と言っていました。今や84歳の人生の大先輩の言葉をみなさんはどう感じますか？

「今から始めても」「私は頭があまりよくないから」「うちの家では無理だから」。そんな風に自分の意志以外の要因でためらっているのであれば、若宮さんの言葉を信じ、ぜひ一步踏み出そうじゃありませんか。もうすぐ60歳を迎える私も「まだまだやるぞ」と意欲を奮い立たせています。

人はいくつになってもスタートラインに立てる。そして、スタートするかどうかは自分で決めることなのです。たとえ笑われたって、一緒に笑ってしまえばいいというくらいの気持ちが大切なのは！



青色防犯パトロー

少年センターでは登下校時や市民からの情報等をもとに、随時パトロール活動を実施しています。活動内容等について簡単に紹介させていただきます。

防犯パトロールは、何のためにするの？

- 犯罪・事故・災害の被害を未然に防止する
- 地域のみなさんが安全に対する関心を高める
- パトロール参加することで地域の連帯感を強める
- 地域の犯罪抑止機能を高める

このことが目的です



防犯パトロールってどんなことをするの？

- 地域住民の方への声かけ（あいさつ）や防犯指導
- 危険な場所の点検や警察等への通報
- 犯罪や事故等を発見した場合の警察への連絡
- 不審者（車）を発見した際の警察への通報
- 小学生等の通学路のパトロール

このことが内容です

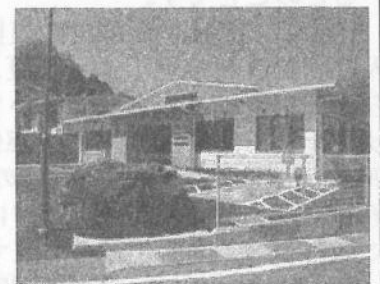


*青色防犯パトロールカーは、広報活動・啓発活動・登下校時パトロール・不審者情報対応パトロール・街頭補導活動等で、10月1日から10月末日までの間、27回出動しています。

和歌山市少年補導委員会研修会

和歌山市少年補導委員会は、少年補導委員相互の連絡調整を図るとともに総力を結集して、非行のない明るい社会の実現に寄与することを目的として活動しています。その目的達成のため青少年の非行防止に必要な調査・研究、各行政機関や団体等の行う青少年の非行防止運動への参加・協力、環境浄化の推進及び非行防止活動の啓発、講演会・研修会等を実施しています。

10月23日の今年度第2回研修会では、児童自立支援施設和歌山県立仙溪学園（紀の川市立打田中学校仙溪分校）を訪問しました。職員と起居を共にしながら恵まれた自然環境の中で、生活・学習・スポーツ作業活動を通して心身を健やかに育て、健全な社会の一員として自立できるように頑張っている姿の一端を見学し、また、担当職員から運営形態等聞かせていただき意義ある研修会となりました。ご参加いただきました少年補導委員の皆様、ありがとうございました。



令和元年11月（主なもの）

令和元年12月予定（主なもの）

1 日	青パト巡回 7:30~ 15:00~ 小生研 6 部（宮前小）16:00~	1 日	和歌浦小学校情報モラル教室（6 年）10:45~
2 日	和歌山市少年補導委員会一斉街頭啓発活動（各地区）	2 日	青パト巡回 7:30~ 14:45~ 少年 C 便り発刊
5 日	青パト巡回 12:30~ 野崎西小 地震津波避難訓練 13:00~	5 日	小学校初任者研修での講演 10:00~
6 日	青パト巡回 14:45~	6 日	青パト巡回 15:00~
7 日	県青少年 C 教育職員部会研修会（青州の里）9:45~	7 日	市中学校駅伝パトロール 9:00~
8 日	ありがとう集会（鳴滝小）8:40~	9 日	小学校校長会研修での講演 13:30~
	東署管内学警連（紀之川中）13:30~ 青パト巡回 15:00~	1 0 日	青パト巡回 15:00~
9 日	貴志小情報モラル教室（保護者）10:50~	1 1 日	西署管内学警連（桐蔭中）13:30~
	青パト巡回 15:00~	1 2 日	東署年末街頭啓発キャンペーン（JR 和歌山駅）15:30~
1 2 日	河北中 人権・いじめ防止教室（1・2・3 年）8:50~	1 3 日	小生研 1 2 月定例会（岡崎小）16:00~
	藤戸台小情報モラル教室（5・6 年）10:40~	1 3 日	北署管内学警連（子ども・女性・障害者相談 C）13:30~
1 3 日	西署管内学警連（少年 C）13:30~ 青パト巡回 14:30~	1 6 日	青パト巡回 7:30~ 14:45~
	特別街頭補導 15:30~	1 7 日	少年鑑別所拡大研究会（保護観察所）14:00~
1 4 日	北署管内学警連（少年 C）13:30~	1 8 日	東署管内学警連（城東中）13:30~ 青パト巡回 14:30~
1 5 日	青パト巡回 7:30~ 15:00~		クリスマス補導（JR 和歌山駅）18:30~
	県青少年 C 行政職員部会研修会（海南市）11:30~	1 9 日	生徒指導主任会（東部コミセン）9:30~
	第 2 ブロック生指連絡協議会（開智）13:30~	2 3 日	サポート会議（子ども総合支援 C）13:30~
1 7 日	伏虎義務情報モラル教室（保護者）11:00~	2 4 日	青パト巡回 11:30~
1 8 日	特別街頭補導 15:30~	2 7 日	仕事納め
2 0 日	県未成年者喫煙防止対策協議会（勤総 2 F）14:00~		
2 1 日	高松小情報モラル教室（5・6 年）13:45~		
	青パト巡回 15:00~		
2 2 日	近畿生指研究協議会（神戸市）10:00~		
	小生研 1 1 月定例会（妙山小）16:00~		
2 3 日	雑賀小情報モラル教室（保護者）11:00~		
2 4 日	名草小情報モラル教室（保護者）10:35~		
2 5 日	サポート会議（教文）13:30~ 生指幹事会（少年 C）13:30~		
2 6 日	明和中情報モラル教室（2 年）8:50~		
2 8 日	生指主任会（河南コミセン）9:00~		
	直川小情報モラル教室（6 年）14:35~		
2 9 日	青パト巡回 15:00~ 特別街頭補導 15:30~		

